

いなむら市長の

「ひと咲き まち咲き あまがさき」

7月25日(火) 放送分

放送時間 8:00～、12:45～、16:00～

再放送 7/27(木) 8:00～、12:45～、16:00～

7/29(土)、7/30(日) 17:00～

テーマ 「**尼崎と近松門左衛門**」
(市立尼崎高校放送部・演劇部)

〈市長〉 皆さん、こんにちは。尼崎市長の稲村です。今回も、元気いっぱい、市内の高校生の皆さんによる番組をお楽しみいただきましょう。それではさっそくスタートです。どうぞ！

〈鍵山〉 今日は市立尼崎高校の演劇部と放送部で、ここFM 尼崎にお邪魔しています。いままでいろいろな番組を作らせていただいたのですが、今回はちょっと趣向を変えて本校演劇部による放送劇をお送りします

演劇部部長の猪西さん 今日にはよろしくお願ひします

〈猪西〉 演劇部部長の猪西です こちらこそよろしくお願ひします

〈鍵山〉 今回の放送劇は猪西さんのオリジナルだそうですね

〈猪西〉 はい 放送部の先生からお話をいただいて。脚本を書きました

〈鍵山〉 尼崎にちなんだストーリーと聞いていますが

〈猪西〉 はいそうです 尼崎にゆかりのある人物が登場しますよ

〈鍵山〉 えっ 誰ですか

〈猪西〉 それは放送劇を聞いてからということで・・・

〈鍵山〉 それでは放送劇をみなさんとお聞きしましょう。よろしくお願いします

～放送劇～

〈マナ〉 今回のテーマは、「尼崎と近松門左衛門」です。

〈リン〉 あの人形浄瑠璃の人？

〈マナ〉 そうそう、日本史で出てくる人。

〈リン〉 その人を語れと？人形浄瑠璃の人としか言えへんけど。

〈マナ〉 なんか尼崎とゆかりあるって言われてるけど、よく知らんしねー。

〈リン〉 どうすんの？

〈マナ〉 もう終わる？

〈チカ〉 待てっ！わしの出番が無くなるじゃろ！？

〈マナ〉 あのお、どちら様ですか？

〈チカ〉 わしか？わしは、近松門左衛門じゃ！

〈マナ・リン〉 はあ！？

〈チカ〉 いきなり大きな声を出すな！耳が痛うなるじゃろ。

〈マナ〉 い、いや、だって、死んだ人が目の前におるから・・・。

〈リン〉 幽霊やのに痛いって思うんや。

〈チカ〉 お主、観点がズしておらんか？まあ、そんなことはどうでもええ。今日は、お主らが人形浄瑠璃もわしのこと知らぬようじゃから、教えに来てやったんじゃよ。わしって、優しいのおー！

〈リン〉 自分で言うなや。

〈チカ〉 まず初めに人形浄瑠璃について説明しよう。人形浄瑠璃とは、日本固有の人形劇の一つなのじゃ。

古くから語り物と人形の結びつきはあったが、室町時代後期に起こった浄瑠璃節が、江戸時代初期に三味線と提携して、人形芝居を上映するようになって成立したのじゃ。

〈マナ〉 へえー、古くからあったものが発展してできたんやね？

〈チカ〉 その通りじゃ！実は、人形浄瑠璃は歌舞伎にも影響をあたえたんじゃよ。

〈リン〉 わぁー、こんなすんごいドヤ顔初めて見た。

〈マナ〉 こら！リン！そういうことは思っても、口には出したらあかん！

〈チカ〉 思ってもええのか？まあ、ひとまず簡単に人形浄瑠璃を説明したことじゃし、次はわしの話をしてしよう。

〈リン〉 また、ドヤ顔。

〈チカ〉 わしは人形浄瑠璃の作者とされているが、実は歌舞伎も作っていたんじゃ。

〈マナ〉 そうなんや。でも、違うものを作るのって難しくないん？

〈チカ〉 そんなにじゃ。今で例えると、ドラマ作家が映画を作るって感じかのお。

〈リン〉 そもそも、ドラマとか映画を作ったことあんの？

〈チカ〉 ……ないのお。

〈リン〉 でしょうね。

〈チカ〉 そんなことはどうでもええんじゃ！ドラマや映画は作れんくても、わしは数々の傑作を世に出して来たんじゃ！

〈リン〉 自慢かい！？

〈チカ〉 当時の最新の事件をもとにした「曾根崎心中」や、「国姓爺合戦」。歌舞伎では、「けいせい仏の原」などを世に出した。まあ、もっぱら悲劇じゃ。ただ、わし一人で作りあげたわけではないぞ。人形浄瑠璃では竹本義太夫と、歌舞伎では坂田藤十郎と協力して作り上げたんじゃ！

〈マナ〉 ヘー、門左衛門さんはそのお二人に感謝してはるんですね？

〈チカ〉 ああ、もちろんじゃ！

〈リン〉 さて、今日のゲストは、自慢家近松門左衛門さんでしたー。

〈チカ〉 待て待て！まだ、大事な話してないわい！

〈マナ〉 大事なこと？

〈リン〉 わしと尼崎の関係じゃ。

〈マナ〉 あ、そうやった。確か門左衛門さんは、尼崎出身ちゃいますよね？

〈チカ〉 そうじゃ。わしは越前藩士の子じゃ。

〈リン〉 じゃあ、なんで尼崎にゆかりがあんの？

〈チカ〉 長い間京都に住んでおったんじゃが、ある日大阪に引っ越したんじゃ。わしはその頃、船頭や行商人、旅人たちから全国各地の話を聞き集め、その話を題材に作品を作っておったんじゃ。

〈マナ〉 取材ってやつやね。

〈チカ〉 そうじゃ。そして、その取材の中で出会ったのが、尼崎屋吉右衛門という船問屋じゃ。

〈リン〉 え？・・・まさかその人の名前が尼崎屋やからゆかりがあるなんて言わんやんな？

〈チカ〉 もちろんじゃ。そこの次男が尼崎の広済寺を再興した日昌上人なんじゃ。わしは日昌上人とも仲がよかったからのお、広済寺の建立本願人にもなったんじゃ。わしの母の法要も広済寺でやってもらったんじゃー。

〈マナ〉 やから、自分もってこと？

〈チカ〉 それもあるが、一番は広済寺本堂の裏に「近松部屋」があったからじゃろな。

〈マナ〉 「近松部屋」って何？

〈チカ〉 執筆部屋じゃよ。

〈リン〉 へえー、尼崎に執筆部屋があったんや。

〈チカ〉 そこで色々な作品を書いておった。そして「関八州繫馬」がわしの遺作となったんじゃ。

〈リン〉 何歳まで生きたん？

〈チカ〉 七十二歳じゃ。

〈リン〉 めっちゃ長生きやん！？

〈マナ〉 うん、確かに。江戸時代の平均寿命って五十歳ぐらいやもんね。

〈リン〉 いやいや、もっと短かったはず。

〈マナ〉 え、そうなん？でも、「人間五十年〜」とか言わんかった？

〈リン〉 言ってたけど、実際は三十〜四十歳ぐらいやと思うで。

〈チカ〉 何でそんなに詳しいんじゃ？

〈リン〉 昔、平均寿命の推移が気になって調べてん。

〈マナ〉 出た、変な癖。

〈チカ〉 変な癖って何じゃ？

〈マナ〉 誰も気にならへんことが気になってしょうがないんですよ。それで、とことん調べつくす。

〈チカ〉 ワッハハハ！やっぱりお主は、変わり者じゃな！

〈リン〉 よう言われる。うちってさ、そんなに変？

〈チカ〉 変わり者と呼ばれる者は、天才になる可能性を秘めた者のことじゃ。落ち込むんじゃない。

〈リン〉 天才？

〈チカ〉 ああ。お主の好きなことは何じゃ？

〈リン〉 強いて言えば英語やな。

〈チカ〉 英語？あ、外国語か！どうして好きなんじゃ？

〈リン〉 わからなかった単語がわかった時の喜びとか。あ！でも一番は、ことわざの英訳やな！

〈チカ〉 ことわざが英語になるのか！？

〈リン〉 それがなるねん！例えば、「捨てる神あれば、拾う神あり」を英訳すると、「When one door shuts another opens.」になるねん！

〈マナ〉 なんかすいません。めっちゃ熱くなってるみたいで・・・。

〈チカ〉 ワッハハハ！何て言っておるのか全くわからんのお。

〈リン〉 あ！ごめんなさい、つい。

〈チカ〉 いいんじゃ、いいんじゃ！お主は、英語の天才になるのじゃな。

〈リン〉 ん・・・なれるんかな？

〈チカ〉 お主らの先は長い。江戸時代と違って、八十歳まで生きられる。焦らんでいい。

〈マナ〉 そうやんな、私らの人生めっちゃ長いもんな。

〈リン〉 門左衛門さんは、うちの時代に生まれたかった？

〈チカ〉 んー、そうは思わんの。あの時代に生きたから書けた作品ばかりじゃからの。

〈リン〉 そっか。

〈チカ〉 自分の生まれた時代を嫌うな。その時代に生きるからできることだってあるんじゃ。時代を恨むものは、ただの負け犬じゃ。

〈マナ〉 負け犬？

〈チカ〉 必死に生きることができず、自分に負けた者じゃ。きっと必死に生きたら、幸せになれるじゃろ。

〈リン〉 必死にか・・・。なんか恥ずかしいわ。

〈チカ〉 今の日本人は、必死を嫌がる。でも、必死にやらぬ者に成長はないんじゃよ。

〈リン〉 そっか。うち、必死に英語勉強して、この時代でうちにしかできひんことを見つ

ける！

〈マナ〉 リンは、目標があってええなあ。どうやったら目標見つけれられるんやろ。

〈チカ〉 目標は、見つけるものじゃない、作るものじゃよ。

〈マナ〉 じゃあ、はよ目標作りたいな。

〈リン〉 目標作りたいて、それが目標ちゃうん？

〈マナ〉 え、そうなん？

〈チカ〉 ワッハハハ！確かにのお、目標じゃな。

〈リン〉 そっか。あ！もうそろそろ終わりやね。じゃあ、最後に伝えたいことありますか？

〈チカ〉 日本古来からあるものを守ってほしいの。今の日本は欧米化が進んで、日本らしさが徐々に失われつつあるんじゃ。この国が日本であるためにも日本古来のもの、日本固有のものを守らなければいけないんじゃよ。

〈マナ〉 そうやね、守らな。

〈リン〉 なあ、ふと気になったんやけどさ。門左衛門さんは、いつまでこっちの世界に居るん？

〈チカ〉 一週間じゃ。

〈リン〉 思ってたより長いな。

〈マナ〉 じゃあ、これからどうしはるん？

〈チカ〉 まず、パフェというものを食べるじゃろ。その後、ユニバーサルスタジオジャパンに行くんじゃ。そしてあべのハルカスにも行くじゃろ。ハンバーグも食べたいのお。あと、アメリカ村には必ず行きたいんじゃ！後は・・・

〈リン〉 ちょっと待って！あんたが一番欧米やん！

〈マナ〉 日本固有のもの守れって言ったくせに。

〈リン〉 寺とか歌舞伎とか。せめて、人形浄瑠璃見に行けよ！

〈チカ〉 だって、見飽きたんじゃ。

〈マナ〉 ええー！

〈チカ〉 そんなことより早く終わらせておくれ！お腹が空いたんじゃ！

〈リン〉 パフェ食べに行くんやろ？

〈チカ〉 そうじゃ！ファミレスのな。

〈リン〉 もう話すのがめんどくさいわ。てか、ほんまはそれが目的で来たやろ！？

〈チカ〉 そんなわけないじゃろ。ジュル。

〈リン〉 よだれ垂らしながら言っても説得力無いわ！

〈マナ〉 リン、もう終わったろ？さっきから門左衛門さんの目には、パフェしかないから。

〈リン〉 チッ……。えー、今日のゲストは変人幽霊、近松門左衛門さんでしたー。

〈チカ〉 パフェ、パフェ！

〈マナ〉 あー、むかつく。

〈鍵山〉 ありがとうございます。尼崎ゆかりの人物とは近松門左衛門ですか
そういえば 市尼の職員室に「近松ナウ」っていう尼崎市のポスターがはってありますね。

〈猪西〉 はいそうなんです 放送部の先生からこの話をいただいたときに近松門左衛門が
思い浮かびました そしてちょっと日本史の勉強にも役立つかなと思って。

〈鍵山〉 そうですか。猪西さんは演劇部ですからステージで観客の前で演ずることは慣れ
ていると思いますが。今日のようにスタジオでマイクに向かって演じるのは何か
違いがありますか

〈猪西〉 はい。舞台の場合は体を使って表現できるんですけど、ラジオの場合は言葉と声
の調子だけで伝えないといけないので難しかったです。

〈鍵山〉 そのような苦労があったんですね。本当にありがとうございました。

今日は市尼演劇部と放送部がお送りしました

〈猪西・鍵山〉 ありがとうございます。

〈市長〉 いかがでしたか？ それでは、次回の放送もお楽しみに！

以 上